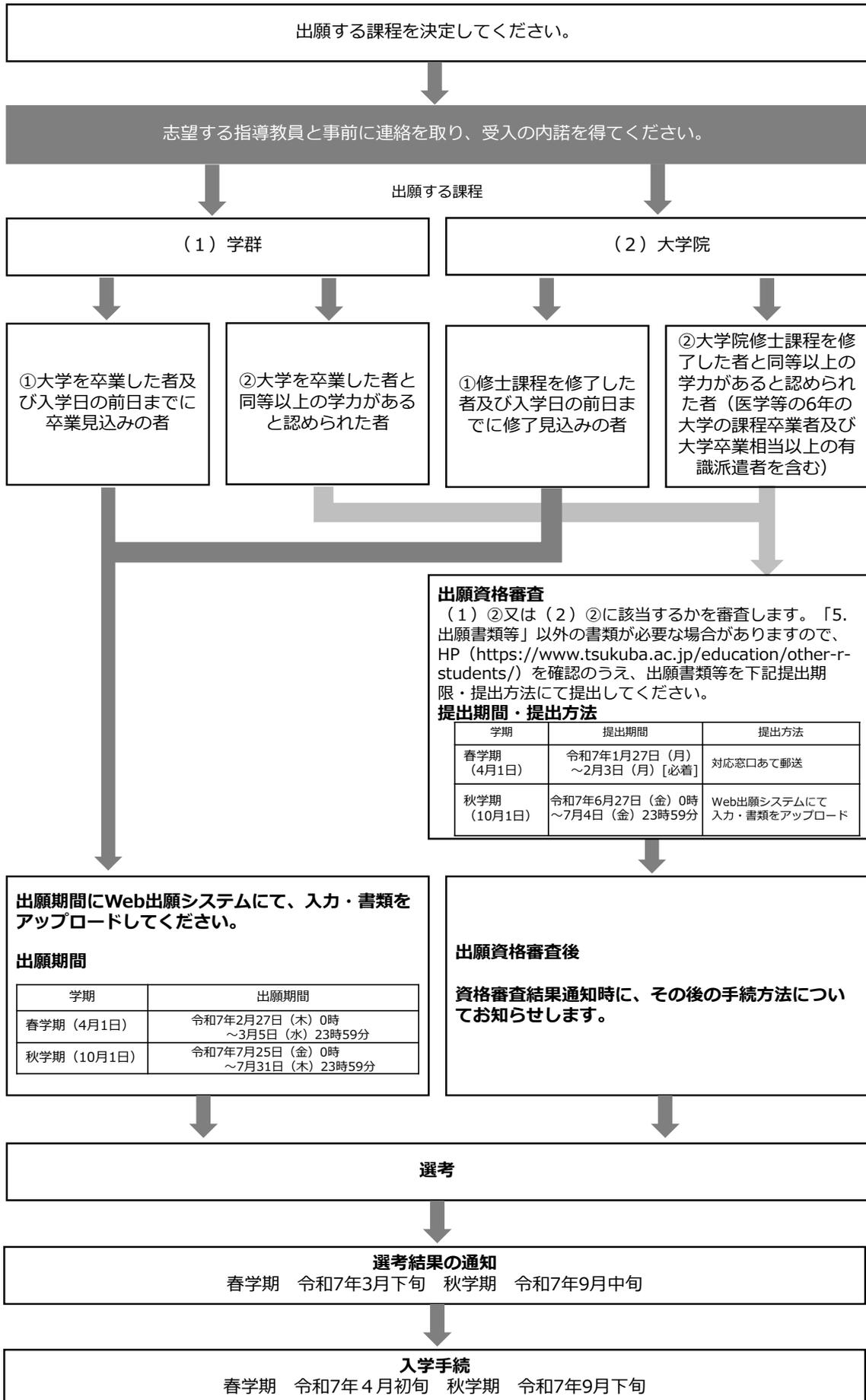


令和7年度
筑波大学研究生出願要項

令和7年1月

出願から入学までのフローチャート



※上記の「春学期」、「秋学期」は入学時期を示す。

令和7年度筑波大学研究生出願要項

本学において、研究生(外国人留学生を除く)として特定の専門事項について研究することを志願する者は、次により出願してください。なお、外国籍の方が本研究生制度を利用し、在留資格「留学」を取得又は変更すること、在留期間を更新することはできません。外国人留学生の方は外国人研究生出願要項をご確認ください。

外国人研究生

<https://www.tsukuba.ac.jp/education/other-international-research-students/>

1. 出願資格

- (1) 学群の研究生として出願できる者は、次のとおりです。
- ① 大学を卒業した者及び入学日の前日までに卒業見込みの者
 - ② 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- (2) 大学院の研究生として出願できる者は、次のとおりです。
- ① 修士課程を修了した者及び入学日の前日までに修了見込みの者
 - ② 大学院修士課程を修了した者と同等以上の学力があると認められた者(医学等の6年の大学の課程卒業者及び大学卒業相当以上の有識派遣者を含む)
- 【注】 上記出願資格(1)の②又は(2)の②で出願の場合は、下記「5. 出願書類等」以外の書類が必要な場合がありますので、事前に本学ホームページ (<https://www.tsukuba.ac.jp/education/other-r-students/>) にて必要書類を確認の上、出願書類等を下記4.(1)出願期間「出願資格(1)の②又は(2)の②による提出期限」までに提出してください。

2. 入学時期と研究期間

- (1) 入学の時期は、原則として学年の始め(4月)又は学期の始め(10月)とします。
なお、他の時期に入学を希望する場合は、教育推進部社会連携課(P.7①)にご相談ください。
- (2) 研究期間は1年又は学期ごととし、入学を出願する**年度内**とします。
ただし、引き続き研究を希望する者は、通算2年の範囲内で許可を得てこの期間を延長することができます。期間延長の手続きについては、所属の対応窓口(P.7参照)で事前に確認のうえ、下記「4.(1)出願期間」中に行ってください。

3. 所 属

出願期間内に受理した書類を審査のうえ、所属を決定します。
(学群では学群・学類、大学院では課程・学術院・研究群・学位プログラム等)

4. 出願期間・提出先

原則として、次の時期に出願書類等を整えて、**該当する提出先**に提出してください。

(1) 出願期間

入学時期	出 願 期 間	出願資格(1)の②又は(2)の②による提出期間
春学期(4月1日)	令和7年2月27日(木) 0時00分 ～3月5日(水) 23時59分	令和7年1月27日(月) ～2月3日(月)【必着】
秋学期(10月1日)	令和7年7月25日(金) 0時00分 ～7月31日(木) 23時59分	令和7年6月27日(金) 0時00分 ～7月4日(金) 23時59分

- (2) 窓口対応時間 9時～12時、13時15分～17時 (土日・祝日を除く)
(ただし、社会人大学院等支援室は、月曜日 10時～18時30分、
火～金曜日 10時～21時10分、土曜日 10時～20時)

(3) 出願書類提出先

春学期における出願資格(1)の②又は(2)の②による出願者 出願する所属の対応窓口(P.7参照)
上記以外の者 WEB 出願システム上

5. 出願書類等

(1) 春学期における出願資格(1)の②又は(2)の②による出願者

- [1] 令和7年度研究生入学志願書(所定用紙・写真貼付) 1通
 - [2] 研究生指導教員内諾書(所定用紙) 1通
- ※出願にあたっては、あらかじめ志望する指導教員の内諾を得てください。
※「指導教員自署欄」は、必ず指導教員に記入してもらってください。

※出願資格(2)で出願する者は、事前に安全保障輸出管理上の特定類型に該当するか否かを確認し、該当する場合は内諾を打診する際に、指導教員に「特定類型自己申告書」を提出してください。(該当しない場合は提出不要です。)
詳細は下記の URL 又は右の QR コードから確認してください。



<https://coi-sec.tsukuba.ac.jp/about/specific-categories/>

- [3] 最終出身学校の卒業又は修了証明書 1 通
※卒業見込み・修了見込みの者は、卒業又は修了見込証明書を提出してください。
※出願時と証明書の姓名が異なる場合は、改姓等の確認ができる証明書類(戸籍抄本等)を添付してください。

- [4] 最終出身学校の成績証明書 1 通

- [5] 研究生出願承諾書(在職者のみ) 1 通

勤務先の所属長が発行。A4判、様式適宜。

- [6] 確約書(在職者のみ) 1 通

本人が作成。個人的研究のために出願する旨のもの、A4判、様式適宜。

※[5][6]の「要不要」については、教育組織ごとに異なりますので、あらかじめP.7で確認してください。

※公立学校の教職員が現職教育のために任命権者の命により派遣される場合は、教育委員会からの依頼文書をこれに替えますので、[5][6]は不要です。

(依頼文書が大学宛に送付されることを教育委員会に確認してください。)

【注】・上記書類に基づき本学で大学又は大学院修士課程を修了した者と同等以上の学力があるか否かを審査します。

資格審査結果通知時に、その後の手続き及び検定料(9,800円)の払い込み方法についてお知らせします。

・入学志願票に貼付した写真については、入学手続き時に入学許可者の身分証明書(IDカード)に使用するためデータでも提出いただきます。(形式は次項目(2)[6]証明写真データ参照)

(2) 出願資格(1)の①又は(2)の①による出願者及び秋学期における出願資格(1)の②又は(2)の②による出願者

WEB出願システムを利用し、必要情報を入力([1]、[5])及び書類等をアップロード([2]、[3]、[4]、[6]、[7]、[8])([7]、[8]は該当者のみ)してください。

- [1] 令和7年度研究生入学志願書

※必要データをシステムに入力することで、作成されます。

- [2] 研究生指導教員内諾書

1 通

※出願にあたっては、あらかじめ志望する指導教員の内諾を得てください。

※「指導教員自署欄」は、必ず指導教員に記入してもらってください。

※出願資格(2)で出願する者は、事前に安全保障輸出管理上の特定類型に該当するか否かを確認し、該当する場合は内諾を打診する際に、指導教員に「特定類型自己申告書」を提出してください。(該当しない場合は提出不要です。)
詳細は下記の URL 又は右の QR コードから確認してください。



<https://coi-sec.tsukuba.ac.jp/about/specific-categories/>

- [3] 最終出身学校の卒業又は修了証明書の写し

1 通

※卒業見込み・修了見込みの者は、卒業又は修了見込証明書の写しをアップロードしてください。

※出願時と証明書の姓名が異なる場合は、改姓等の確認ができる証明書類(戸籍抄本等)の写しもアップロードしてください。

- [4] 最終出身学校の成績証明書の写し

1 通

- [5] 検定料

9,800 円

※公立学校の教職員が、現職教育のために任命権者の命により派遣される場合は不要です。

※検定料の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

※「検定料のお支払い」を確認し、コンビニエンスストア、クレジットカード又はペイジー(ATM)にて、出願期間に間に合うように払い込んでください。払込票による取り扱い、本学窓口での納付はできませんので、注意してください。

※システム利用手数料(400円)は、入学志願者本人の負担となります。

① 払込期間

春学期入学者 令和7年2月27日(木)～令和7年3月5日(水)

秋学期入学者 令和7年7月25日(金)～令和7年7月31日(木)

※秋学期における出願資格(1)の②又は(2)の②による出願者も払い込み期間は上記のとおりです。資格審査結果通知後にその後の手続き及び検定料(9,800円)の払い込み

方法について、お知らせします。

② 検定料の返還

出願した者又は検定料を納付したが出願を取り止めた者で、出願期間内に出願の取り消し又は出願しない旨を申し出た者については、本人の請求により返還手数料（1,800円）を差し引いた検定料を返還します。

出願期間を過ぎた場合は、納付した検定料は返還しません。

[6] 証明写真データ (JPEG 又は PNG ファイル)

入学志願者本人の顔写真。上半身正面（上左右余白があるもの）、無帽、無背景、無影、出願3か月以内に撮影したもの。縦横比率は、4:3を推奨。

※志願書及び入学許可者の身分証明書 (ID カード) に使用します。

[7] 研究生出願承諾書 (在職者のみ)

1通

勤務先の所属長が発行。A4判、様式適宜。

[8] 確約書 (在職者のみ)

1通

本人が作成。個人的研究のために出願する旨のもの、A4判、様式適宜。

【注】・[7][8]の「要不要」については、教育組織ごとに異なりますので、あらかじめP.7で確認してください。

・公立学校の教職員が現職教育のために任命権者の命により派遣される場合は、教育委員会からの依頼文書をこれに替えますので、[7][8]は不要です。

(依頼文書が大学宛に送付されることを教育委員会に確認してください。)

6. 選考及び入学許可

(1) 書類審査により選考します。

(2) 指導教員の内諾書は、合格した場合に指導教員となることを内諾するものです。志望する指導教員の内諾が得られても、選考の結果不合格となることがあります。

(3) 選考の結果は、WEB出願システム上で通知します。また、合格者には併せて入学手続等について通知します。出願資格(1)の①又は(2)の①による出願者及び秋学期における出願資格(1)の②又は(2)の②による出願者は、出願時にシステムへアップロードした書類の原本の提出が必要になりますので、選考結果の通知まで保管してください。

(4) 所定の期間に入学手続を行った合格者に対して、研究生として入学を許可します。なお、**入学を辞退する場合は必ずWEB出願システムから辞退手続**きをしてください。

(5) 選考結果の通知及び入学手続は、概ね次のような予定となります。

入学時期	選考結果の通知	入学手続
春学期	令和7年3月下旬	令和7年4月初旬
秋学期	令和7年9月中旬	令和7年9月下旬

7. 入学手続に要する経費

入学手続の際に、次の経費を全額納入してください。

※公立学校の教職員が現職教育のために任命権者の命により派遣される場合は、入学金及び授業料の納付は不要です。

(1) 入学金 84,600円

(2) 授業料 月額 29,700円 (全研究期間分を一括して納入)

(3) 保険料 年額 450円 (東京キャンパス)

年額 1,000円 (筑波キャンパス)

※入学金、授業料及び保険料等の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

※システム利用手数料 (研究期間が半年の場合：7,500円、研究期間が1年の場合：12,500円) は、入学志願者本人の負担となります。

※保険料は、学生教育研究災害傷害保険 (略称「学研災」) 加入に係るものです。本学では安心して教育研究及び課外活動を行えるよう、学研災 (通学中等傷害危険担保特約を含む) に全員加入を推奨しております。年度毎の取り扱いとなるため、年度途中に加入する場合であっても保険料は年額を払い込む必要があります。

保険料に関する問い合わせ先：学生部学生生活課 電話 029(853)2248

8. その他

(1) 願書提出後の研究期間等の変更は認めません。

(2) 納付した入学金及び授業料、保険料は返還しません。

(3) 提出された出願書類等は、返却しません。研究課題 (題目名) は、出願後は変更できませんので、各自記録しておいてください。

- (4) 研究生は、指導教員及び授業科目担当教員の承認を得て、当該研究に関連のある授業を聴講することはできますが、単位を修得することはできません。単位の修得が必要な場合には、別途科目等履修生に出願をしてください。
- (5) 出願書類等により取得した個人情報については、入学者の選考に関する業務、入学手続き業務及び教育研究に関する調査・統計に関する業務にのみ使用します。
- (6) 障害等のある者で、出願・修学上特別な配慮を必要とする者は、**出願期間前に**教育推進部社会連携課（P.7①）にご相談ください。これにより、障害の程度等を記載した医師の診断書（補助具を必要とするなどの所見を含む。）を出願時に追加で提出いただく場合があります。
- (7) その他、不明な点等がある場合は、教育推進部社会連携課（P.7①）又は**志望する所属の対応窓口（P.7参照）**に照会してください。

【対応窓口】（案内図は、P.9～10）

No.	対応窓口	所 属	研究生出願承諾書・ 確約書の「要不要」
①	教育推進部社会連携課 ☎029-853-2096 (本部棟2階)	公立学校の教職員が現職教育のために任命権者の命により派遣される場合（出願後の対応窓口は所属支援室となります。）	不要
②	人文社会エリア支援室 学群教務 ☎029-853-4027 大学院教務 ☎029-853-5652 (1A棟3階)	学群 人文・文化学群 人文学類 社会・国際学群 社会学類	不要
		大学院 人文社会ビジネス科学学術院 人文社会科学研究群	要
③	数理工学エリア支援室 学群教務 ☎029-853-7881 大学院教務 ☎029-853-4030 (1A棟3階)	学群 生命環境学群 地球学類 理工学群 数学類、物理学類、化学類	(7) 承諾書：不要 (8) 確約書：要
		大学院 理工情報生命学術院 数理工学科学研究群 ※NIMS連係物質・材料工学サブプログラム(独立連係サブプログラム)の研究生受入はありません。	(7) 承諾書：不要 (8) 確約書：要
④	システム情報エリア支援室 学群教務 ☎029-853-4977 sysinfo-sekyomu@un.tsukuba.ac.jp 大学院教務 ☎029-853-4979 sysinfo.admission@un.tsukuba.ac.jp (3A棟2階)	学群 社会・国際学群 国際総合学類 理工学群 応用理工学類、工学システム学類、 社会工学類 情報学群 情報科学類	不要
		大学院 理工情報生命学術院 システム情報工学研究群	不要
⑤	生命環境エリア支援室 学群教務 ☎029-853-4803 大学院教務 ☎029-853-2418 (2B棟3階)	学群 人文・文化学群 比較文化学類 日本語・日本文化学類 生命環境学群 生物学類、生物資源学類	人文・文化学群：不要 生命環境学群：要 (所定様式有り)
		大学院 理工情報生命学術院 生命地球科学研究群 ※NARO連係先端農業技術科学サブプログラム(独立連係サブプログラム)の研究生受入はありません。 ※国際連携持続環境科学専攻の研究生受入はありません。	要
⑥	人間エリア支援室 学群教務 ☎029-853-5926 ningen-gkyomu@un.tsukuba.ac.jp 大学院教務 ☎029-853-5609 ningen-dkyomu@un.tsukuba.ac.jp (2A棟2階)	学群 人間学群 教育学類、心理学類、障害科学類	不要
		大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 (教育学、心理学、障害科学学位プログラム)	要
⑦	体育芸術エリア支援室 学群教務 ☎029-853-2948 大学院教務 ☎029-853-2575 (5C棟2階)	学群 体育専門学群、芸術専門学群	(7) 承諾書：要 (8) 確約書：不要
		大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 (ニューロサイエンス、ヒューマン・ケア科学、 パブリックヘルス、スポーツ医学、体育学、体育科学、 スポーツ・オリンピック学、コーチング学、芸術学、 デザイン学、世界遺産学学位プログラム) スポーツ国際開発学共同専攻 大学体育スポーツ高度化共同専攻	要
⑧	医学医療エリア支援室 学群教務 ☎029-853-3420 大学院教務 ☎029-853-5668 iga-in@un.tsukuba.ac.jp (4A棟2階)	学群 医学群 医学類、看護学類、医療科学類	不要
		大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 (フロンティア医科学、公衆衛生学、看護科学、 医学学位プログラム) ※国際連携食料健康科学専攻の研究生受入はありません。	要（所定様式有り）
⑨	図書館情報エリア支援室 学群教務 ☎029-859-1112 大学院教務 ☎029-859-1120 (7B棟2階)	学群 情報学群 情報メディア創成学類 知識情報・図書館学類	不要
		大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 (情報学学位プログラム)	要
⑩	社会人大学院等支援室 教務 ☎03-3942-6918 (東京都文京区大塚3-29-1) businessentrance@un.tsukuba.ac.jp	大学院 人文社会ビジネス科学学術院 ビジネス科学研究群 ※法曹専攻及び国際経営プロフェッショナル専攻の研究生 受入はありません。 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 (カウンセリング、カウンセリング科学、リハビリ テーション科学、スポーツウエルネス学学位プログラム)	不要 ※一部公的機関にご所属の場合等に、別途ご提出をおねがいすることがあります
⑪	グローバル教育院事務室 ☎029-853-3998 (総合研究棟A 7階)	大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 ライフイノベーション（創薬開発）学位プログラム ライフイノベーション（病態機構）学位プログラム 理工情報生命学術院 生命地球科学研究群 ライフイノベーション（食料革新）学位プログラム ライフイノベーション（環境制御）学位プログラム ライフイノベーション（生体分子材料）学位プログラム 理工情報生命学術院 システム情報工学研究群 ライフイノベーション（生物情報）学位プログラム ※グローバル教育院ヒューマニクス学位プログラム、人間総合科学学 術院人間総合科学研究群ヒューマンバイオロジー学位プログラムの 研究生受入はありません。	要

大学院学術院一覽

学術院	研究群等	学位プログラム等		学術院	研究群等	学位プログラム等	
		修士・博士前期・専門職	博士後期・3年制博士・一貫制博士			修士・博士前期・専門職	博士後期・3年制博士・一貫制博士
人文社会ビジネス科学	人文社会科学	人文学	人文学	人間総合科学	人間総合科学	教育学	教育学
		国際公共政策	国際公共政策			心理学	心理学
		国際日本研究	国際日本研究			障害科学	障害科学
	ビジネス科学	法学	法学			カウンセリング	-
		経営学	経営学			-	カウンセリング科学
	法曹専攻	法曹専攻(専門職3年)	-			リハビリテーション科学	リハビリテーション科学
国際経営プロフェッショナル専攻	国際経営プロフェッショナル専攻(専門職)	-			ニューロサイエンス	ニューロサイエンス	
理工情報生命	数理物質科学	数学	数学			-	医学(医学の課程4年)
		物理学	物理学			看護科学	看護科学
		化学	化学			フロンティア医科学(修士)	-
		応用理工学 電子・物理工学サブプログラム	応用理工学 電子・物理工学サブプログラム			公衆衛生学(修士)	-
		応用理工学 物性・分子工学サブプログラム	応用理工学 物性・分子工学サブプログラム			-	ヒューマン・ケア科学(3年博士)
		-	応用理工学 NIMS連携物質・材料工学			-	パブリックヘルス(3年博士)
		国際マテリアルズイノベーション	国際マテリアルズイノベーション			-	スポーツ医学(3年博士)
	システム情報工学	社会学	社会学			体育学	-
		サービス工学	-			スポーツ・オリンピック学	-
		リスク・レジリエンス工学	リスク・レジリエンス工学			-	体育科学
		情報理工	情報理工			-	コーチング学(3年博士)
		知能機能システム	知能機能システム			スポーツウエルネス学	スポーツウエルネス学
		構造エネルギー工学	構造エネルギー工学			芸術学	芸術学
		-	エンパワーメント情報学(5年一貫)			デザイン学	デザイン学
		ライフイノベーション生物情報	ライフイノベーション生物情報			世界遺産学	世界遺産学
	生命地球科学	生物学	生物学			情報学	情報学
		生物資源科学	-			-	ヒューマンバイオロジー(5年一貫)
		-	農学		ライフイノベーション病態機構	ライフイノベーション病態機構	
		-	生命農学		ライフイノベーション創薬開発	ライフイノベーション創薬開発	
		-	生命産業科学		スポーツ国際開発学共同専攻	スポーツ国際開発学共同専攻(修士)	
		地球科学	地球科学		大学体育スポーツ高度化共同専攻	-	
		環境科学	-		国際連携食料健康科学専攻	国際連携食料健康科学専攻(修士)	
		-	環境学	グローバル教育院	ヒューマニクス	-	
		山岳科学	-		-	ヒューマニクス(5年一貫)	
		ライフイノベーション食料革新	ライフイノベーション食料革新				
		ライフイノベーション環境制御	ライフイノベーション環境制御				
		ライフイノベーション生体分子材料	ライフイノベーション生体分子材料				
	国際連携持続環境科学専攻	国際連携持続環境科学専攻	-				

学内建物配置図

(丸付き数字はP. 7の対応窓口No.)

